



子供部屋にも無垢材を多用。ロフトのおかげで収納力もたっぷり確保。



2階は吹き抜けを中心にぐるりと回れるような間取りに。



キッチンからでもダイニングからでも洗面室へ行けるのが便利。

■SUBACO

所在地 茨城県守谷市

主要用途 専用住宅

家族構成 夫婦+子供2人

設計

吉川直行/吉デザイン設計事務所

施工

ASJかしわ・もりやスタジオ [有限会社Beハウス・アクト]

構造・構法・規模

木造在来工法

地上2階

軒高 6,164mm 最高の高さ 8,374mm

敷地面積 353.23㎡

建築面積 68.31㎡ (建蔽率19.33% 許容60%)

延床面積 124.83㎡ (容積率35.33% 許容200%)

1階 66.45㎡

2階 58.38㎡

主な外部仕上げ

屋根 アスファルトシングル

外壁 アスファルトシングル

開口部 アルミ樹脂サッシ

外構 土間コンクリート、ウッドデッキ

主な内部仕上げ

リビングダイニングキッチン

床 ナラ無垢フローリング

壁 クロス貼り、タイル貼り

天井 クロス貼り

和室

床 琉球畳敷き

壁 漆喰塗り

天井 漆喰塗り

寝室

床 ナラ無垢フローリング

壁 ラワン合板貼り

天井 ラワン合板貼り

子供室

床 ナラ無垢フローリング

壁 ラワン合板貼り

天井 ラワン合板貼り

工事費 2500~3000万円

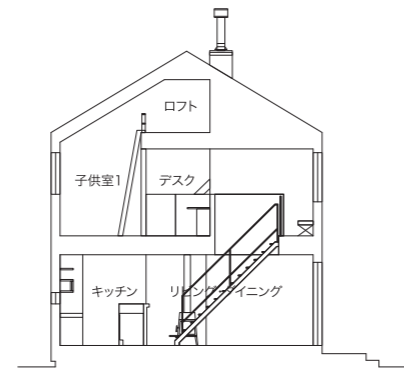
工程

設計期間 2015年5月~2015年11月

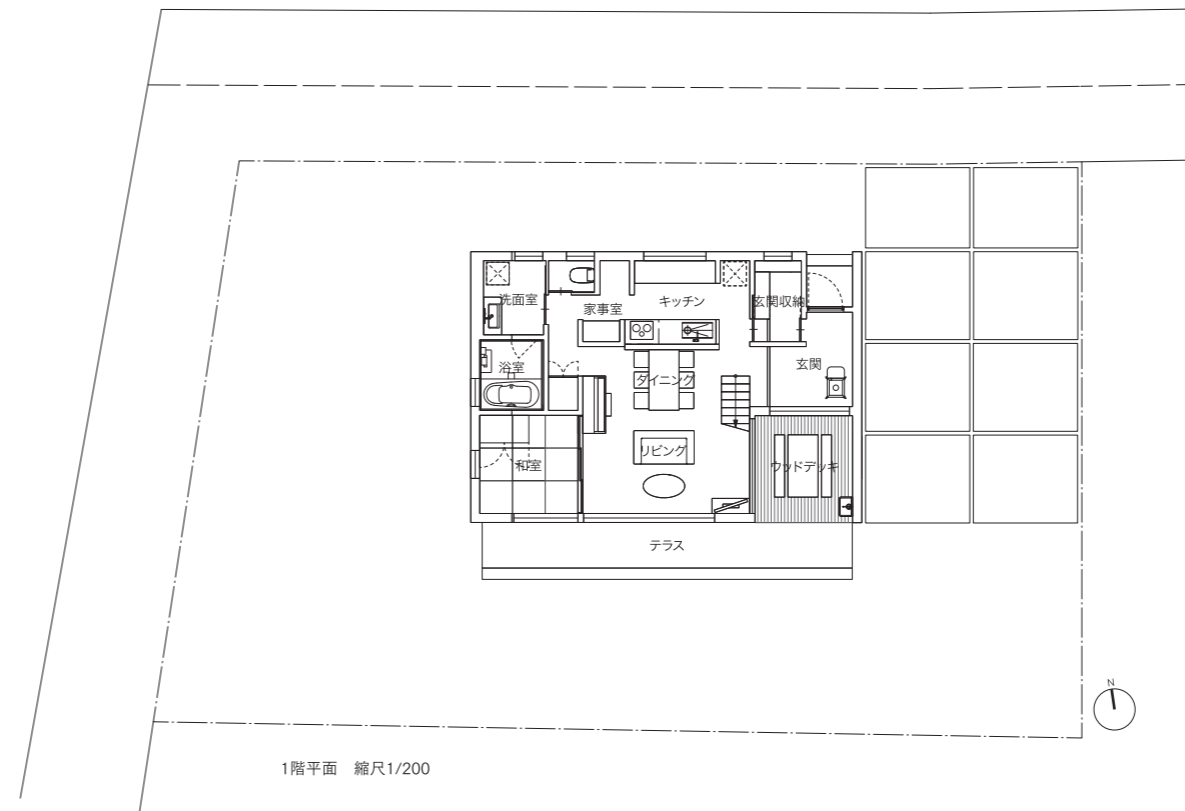
工事期間 2015年12月~2016年5月

撮影 長谷川潤

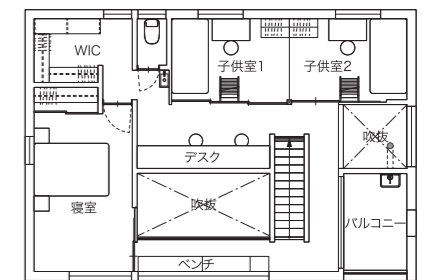
表紙 インナーテラスと吹き抜けの窓のおかげで、玄関の土間にも光が降り注ぐ。



断面図 縮尺1/200



1階平面 縮尺1/200



2階平面



ASJかしわ・もりやスタジオ

[有限会社Beハウス・アクト]

エン지니어

北澤真之

ご主人にお会いしたとき、優しい方だという第一印象を受けました。奥様は元々家具製作などのお仕事をされていた関係で、建築に関しても思い入れがある方だと思いました。

建物に関しては、外部の全面にアスファルトシングルを施工するため、雨漏り対策・風でのめくれ対策は重点的に気をつけました。納まりの打ち合わせと施工を特に入念に行っています。

内部に関しては、カウンターや壁の一部がモルタル仕上げ、2Fは全面ラワン合板での仕上げでしたので寸法だしや、小口などの細かい納まりに特に注意し施工をしていきました。

お引越後、家具などが入った後の雰囲気がとても良く、お子様の部屋の色合いやリビングの家具、キッチンのモルタルとキッチン用品などが、特に印象に残っております。ご家族にずっと心地よく暮らしていただければと思います。



吉川直行 (茨城県つくば市)

1972年茨城県生まれ/1997年神奈川大学工学部建築学科卒業後、EJデザイン設計事務所、ラスティック建築研究所を経て、2003年渡イタリヤ/2004年株式会社MUJI HOUSEに勤務/2005年吉デザイン設計事務所設立

家具職人になりたかったという奥様。初めてお会いした際、モノや空間に対する発想が豊かで愛着にあふれている印象を受けたのを覚えています。

アイアンや木、石などの素材の組み合わせ、古いモノと新しいモノの組み合わせが好きという奥様から、大きな木、ハンモック、ウッドデッキ、ミシン、暖炉、ご夫婦だけの夜の晩酌などのキーワードを聞きながら、西側隣地の緑の借景を背にすぐに浮かんだのが、三角屋根に暖炉の煙突が見える巣箱のようなシンプルなフォルムでした。

間取りは、全ての部屋が大きな吹き抜けを中心に配置され、どこにいても家族の気配が感じられる空間となっています。

玄関ドアを開けるとまず、暖炉のある土間、土間続きのウッドデッキ、ウッドデッキの向こうの庭がパッと目線の先に広がります。土間を曲がると大きな吹き抜けのあるリビングダイニング、鉄骨階段が現れ、リビングに上がるとごちんまりと居心地の良い畳スペースが迎えてくれます。小宇宙のように、歩を進めるごとに様々なシチュエーションがまるで打ち上げ花火のように次々と現れ、ワクワクと胸が踊る動線は毎日の暮らしをより豊かに彩りを与えてくれるでしょう。

毎日の家事動線も、玄関から玄関収納、キッチン、家事室、トイレ、洗面、お風呂の順で一直線に裏動線を配置しました。キッチンは吹き抜け前の家の中心に配置。この家の司令塔のように、吹き抜けを通して奥様の元気な声が家中に届くことでしょう。